

ふるさとと文学 2024

22
40
11月4日 [月] 振替休日
14時～17時 (開場13時)



一葉

漱石

鷗外

の神保町

PROGRAM

開会挨拶

本の街・神保町を元気にする会 会長 亀井忠雄
千代田区長 樋口高顕
共立女子大学、共立女子短期大学 学長 堀 啓二

第1部 映像ライブステージ

「時代は走る、私は止まる」
～鷗外・漱石・一葉が生きた夢と悪夢～

脚本 吉岡 忍 映像 四位雅文
語り 片岡一郎 演奏 佐藤久成

第2部 朗読

森鷗外「護持院原の敵討」より 神田松鯉
夏目漱石「夢十夜」より 中村敦夫
樋口一葉「十三夜」より 中井貴恵

第3部 シンポジウム

「いま読む、鷗外・漱石・一葉」
今村翔吾／京極夏彦／中島京子
司会：ドリアン助川

開会挨拶

日本ペンクラブ会長 桐野夏生

総合司会：茶木 環
総合プロデューサー：野上 暁

世界ナンバーワンのブックタウン
神保町の源流にさかのぼれば、
そこは魍魎魍魎がさまよう
江戸番外の地。
日本近代の夜明けを訪ね、
この町の文化を存分に生きた
若き日の文豪たちの姿を追い、
現代に託された課題を語り合う
——文学のライブ・オン・ステージ！

会場 共立講堂 (全席自由)

参加費無料／要事前申込 (申込方法は裏面をご覧ください)

主催：本の街・神保町を元気にする会

後援：千代田区・文京区立鷗外記念館・
台東区芸術文化財団(一葉記念館)・新宿区(漱石山房記念館協力)・
共立女子大学、共立女子短期大学・日本近代文学館
企画監修：一般社団法人 日本ペンクラブ

お問い合わせ

『鷗外・漱石・一葉の神保町』事務局
furusato2024@gmail.com TEL 03-3291-0358

鷗外・漱石・一葉の神保町

第1部 映像ライブステージ

「時代は走る、私は止まる ～鷗外・漱石・一葉が生きた夢と悪夢」

吉岡 忍 (作家)

脚本・演出



長野県出身。早稲田大学在学中に反戦運動参加後、数十カ国を取材。「墜落の夏」で講談社ノンフィクション賞、出演のNHK番組「奇跡の生還」が国際エミー賞受賞。日本ペンクラブ第17代会長。

四位雅文 (映像作家)

撮影・製作・編集



北海道大学大学院卒。米国CBS-NEWS等を経て映像作家として独立。CG等を駆使した舞台・アート表現に新境地を開拓。

片岡一郎 (活動写真弁士)

語り



2002年澤登翠に入門。説明した無声映画作品は300作を数え、国際的にも活躍。NHK『いだてん』『ブギウギ』に弁士役、周防正行監督作品『カツベン!』では出演、実技指導、時代考証で参加。2020年に『活動写真弁士史』上梓。

佐藤久成 (ヴァイオリニスト)

演奏



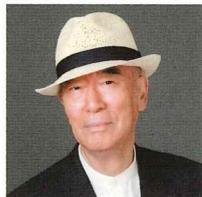
東京藝術大学卒。1994年にベルリン交響楽団ソリストデビューするや稀なる鬼才と絶賛される。以来、サントリーホールや東京文化会館はじめ各地でリサイタルを多数行う。

第2部 朗読

森鷗外「護持院原の敵討」より
夏目漱石「夢十夜」より
樋口一葉「十三夜」より

中村敦夫 (俳優・作家)

朗読



1940年生まれ。俳優座を経て、代表作にTV時代劇「木枯し紋次郎」。作家デビュー『チェンマイの首』など東南アジア三部作。日本ペンクラブ理事。

神田松鯉 (講談師)

朗読



1942年群馬県生まれ。1970年二代目神田山陽に入門。1992年三代目神田松鯉を襲名。2019年には重要無形文化財保持者(人間国宝)認定され、2021年には旭日小綬章を受賞。日本ペンクラブ会員。

中井貴恵 (俳優)

朗読



1978年「女王蜂」で主演デビュー。1983年「制覇」で日本アカデミー賞助演女優賞。1998年より「大人と子供のための読みきかせの会」代表として全国での公演活動や企画に取り組む。エッセイ・翻訳絵本など多数出版。日本ペンクラブ会員。

第3部 シンポジウム

「いま読む、鷗外・漱石・一葉」

京極夏彦 (小説家)

登壇



1963年生まれ。北海道小樽市出身。日本推理作家協会監事。世界妖怪協会・お化け友の会代表代行。1994年「姑獲鳥の夏」でデビュー。2004年「後巷説百物語」で直木賞受賞ほか文学賞受賞多数。

今村翔吾 (作家)

登壇



1984年京都府生まれ。ダンスインストラクター、守山市埋蔵文化財調査員を経て2017年作家デビュー。2022年に『塞王の桶』で直木賞受賞。また「今村翔吾のまつり旅」と称し、全国の書店や学校を行脚。3店舗の書店経営も行う。

中島京子 (作家)

登壇



出版社勤務のちフリーライターに。アメリカ滞在を経て『FUTON』でデビュー。入管問題を題材にした小説『やさしい猫』は2022年に吉川英治文学賞を受賞し、ドラマ化や舞台化もされた。日本ペンクラブ理事。

ドリアン助川 (作家、明治学院大学教授) 司会

司会



明治学院大学国際学部教授。代表作『あん』は24言語に翻訳。2017年フランスの「文庫本読者大賞」、『DOMYTIS文学賞』受賞。『線量計と奥の細道』が日本エッセイストクラブ賞。日本ペンクラブ会員。

茶木 環 (作家、エッセイスト)

総合司会



報道キャスター、出版社勤務を経て、主に交通やインフラなどをテーマに執筆活動を行う。日本ペンクラブ会員。

野上 暁 (評論家)

総合プロデューサー



日本国際図書館協会(JBBY)副会長。元小会館編集長、取締役を歴任。著書に『おもちゃと遊び』『子ども学 その源流へ』。編著に『わたしが子どものころ戦争があった』など。日本ペンクラブ常務理事。

お申し込み方法と観覧時のお願い

申込方法

先着順 定員1000名 ※複数の申し込みは無効

1 Peatix

<https://furusato2024.peatix.com>

※定員になり次第締め切ります。
※当日はチケット画面をご提示ください。



2 Googleフォーム

<https://forms.gle/AHQ59nUZNd0TZJ5J9>

※定員になり次第締め切ります。
※当日は申込返信メールをご提示ください。



3 復後はがき

※結果は返信用はがきで通知します。(当日の入場整理券となります)
※氏名・住所・電話番号は必ず当日の観覧者の内容をご記入ください。
※当日は必ず返信用はがき(入場整理券)をご持参ください。

往信(表面)

返信(裏面)

<p>〒101-0051 東京都千代田区神田 神保町1-17 株式会社東京堂内</p> <p>『鷗外・漱石・一葉の神保町』 事務局 行</p>	<p>この面は事務局が 記載するため、 何も記入しないで ください。</p> <p>お手元に戻ります</p>
---	---

返信(表面)

往信(裏面)

<p>申込み者郵便番号</p> <p>申込み者住所</p> <p>申込み者氏名</p>	<p>鷗外・漱石・一葉の神保町 観覧希望</p> <p><申込者></p> <p>①氏名(フリガナ)</p> <p>②郵便番号</p> <p>③住所</p> <p>④電話番号</p> <p><申込人数> 名</p>
---	---

受付期間 2024年7月5日～10月4日(当日消印有効)

- 座席での飲食はご遠慮ください。(飲食はハワイエ等で行ってください。)
- 会場へは公共交通機関をご利用ください。
- 未就学児の入場はご遠慮ください。
- 小学生の方は保護者の方にご応募ください。

共立講堂

東京都千代田区一ツ橋2-2-1

「神保町駅」A8出口徒歩3分/「竹橋駅」1b出口徒歩5分

<https://www.kyoritsu-wu.ac.jp/access/kanda/>



主催 本の街・神保町を元気にする会

企画監修 一般社団法人日本ペンクラブ <https://japanpen.or.jp/>

